

千代田区立九段小学校



校長 鈴 村 邦 夫

副校長 湯 本 正 雄

PTA会長 久保寺 健 郎

所在地 東京都千代田区富士見一丁目1番6号(仮校舎)

電 話 03 (3263) 0564

F A X 03 (3288) 3418

e-mail : tea-room@kudan-e.ed.jp http://www.kudan-e.ed.jp/

最寄りの駅 JR線；飯田橋駅 地下鉄；九段下駅

児童数と学級編成

学年	1	2	3	4	5	6	計	
学級数	2	2	2	2	2	2	12	
児 童 数	男	38	26	24	36	27	23	174
	女	30	33	26	32	24	28	173
	計	68	59	50	68	51	51	347

平成28年4月21日現在

開校記念日 6月3日

I 教育の概要

1 学校・地域の特徴

山の手の閑静な住宅地で樹木が多く、私立中学校・高校・大学、大使館などがある。また、靖国通りに近くの公道に面して、古くから商店街が形成され、史跡なども点在しているところから訪れる人が多く、人・自然・文化が調和された美しい環境にある。教育に熱心な家庭が多くPTA活動も充実している。集合住宅が増加し、他地域から転入してくる核家族の家庭も年々増えつつある。

人・自然・文化が調和された地域や家庭環境の中で本校は、転入者の多い特性を踏まえながら、家庭や地域との連携を深めた教育活動を推進していく。

2 教育目標

人権尊重の精神を基盤とし、国際的視野に立つ自主性、創造性に満ちた人間教育を推進する。

◎仲よく助け合う子：違いを認め合い、共に働きかけ、高め合い、社会や他の人のためにつくそうとする子

○進んで学ぶ子：かかわり、言葉を大切にし、確かな学力を身に付け、自ら考え工夫し主体的に学ぼうとする子

○心も体もたくましい子：礼儀正しく思いやりと規律を重んじ、気力と体力のある子

3 教育目標達成のための基本方針

「子どもの夢や希望をはぐくみ、子どもが主役の学校」

そのために「かしこい九段の教育」の推進を行う。

○「か」・・・かかわり・感動を大切にした教育を行う。(人・自然・地域社会)人や地域・自然とのかかわり、異年齢による交流や活動

○「し」・・・自分から進んで行動できる子どもを育てる教育を推進する。(学習・生活)挨拶の励行、九段スタンダード、家庭学習のすすめ

○「こ」・・・言葉を大切にした教育を推進する。言葉の時間、学力向上、英語活動の推進

○「い」・・・いつも元気、いつも元気な子を育てる教育を推進する。体力向上・九段チャンピオン、食育の推進、健康安全

4 指導の重点

(1) 各教科、道徳、総合的な学習の時間

ア各教科

月に一度「漢字チャレンジ」を実施するなど言語能力の向上を最重点として取り組む。朝の時間を有効に活用し、国語の学習の時間を確保し、読書活動や詩文の暗唱等の表現活動の時間として「ことばの力」を全校的に育てていく。言語事項では辞書を常に活用し、計算などでは、東京ベーシック・ドリルを活用し反復学習を取り入れ、基礎・基本の知識や技能の習熟を図る。また問題解決の活動や児童の個性・能力・適性を生かす少人数指導、チームティーチング、発展的・補足的な指導、ICTを活用した授業等の多様な指導形態を積極的に取り入れ、思考力や判断力、表現力その他能力、主体的に学ぶ態度などを育成する。また、理科では、各学年講師を配置し、担任とチームティーチングで指導をする。指導と評価の一体化を図り、指導法、評価法の改善・充実を図る。

イ道徳

全学年の重点を自分も他の人も大切に作る心とし、生命を尊重する心、思いやりの心、心の豊かさや規範意識を育てるとともに自己の生き方について考えを深めさせる。学校としての方針のもと道徳教育推進教師が中心となり、「特別の教科 道徳」について先行して実施していく。日常の授業の中で道徳の特質を生かした指導を積み重ねるとともに、問題解決的な学習など多様な方法を取り入れた指導を意図的・計画的に行うことで、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。また、道徳授業地区公開講座では保護者をゲストティーチャーとして招いたり、心の時間を活用したりすることで、学校・家庭・地域が一体となる教育を推進する。

ウ外国語活動

担任とALTとの連携を密にし、英語コーディネーターの指導の下、音声での英語に慣れ親しむ活動や発達段階に応じた活動で、コミュニケーション能力の向上を図る。また、国際社会において広い視野に立ち主体的に行動できる能力の基礎を養う。また、年間計画を見直し、外国語を活用する場面を増やす。

エ総合的な学習の時間

各教科で習得した知識を活用し学び方を身に付けていけるように、問題解決的な活動が発展的に繰り返される探究的な学習とするよう年間計画の見直しと実施を行う。

環境教育やエネルギー教育、食の教育を積極的に取り入れ、充実させる。

地域にある日本棋院から講師を招いて囲碁教育を取り入れ、子どもたちに豊かな創造力や的確な判断力を育てる。全学年で体験的な防災教育に取り組み、災害時に自他の生命を守るための態度や行動力を育成する。

オ特別活動

縦割り班活動や日々の清掃を異年齢の班で構成し、互いを尊重し合う好ましい人間関係を育てる。児童会活動やクラブ活動、集会活動も含め、異年齢活動の中で、思いやりを育み、集団行動の在り方を児童が必要性感じながら学べるようにし、また上級生が下級生の手本となるように働きかける。学級活動では、話し合い活動や係活動を充実し、児童の自主的・実践的な活動により学校生活の向上を図る。

様々な人と関わり合いながら学びを楽しむ「ワッハッハの日」では、保護者の協力を増やす。

(2) 特色ある教育活動

地域連携支援コーディネーターを活用し、近隣の大妻女子大学、東京理科大学、科学技術館と連携をし、「北の丸自然観察会」「ふれあい体験広場」を行い、自然や文化、科学技術への理解、伝統文化への愛着を深める。日本棋院とも連携を図り、囲碁の学習をさらに推進し、授業に位置づけて創造的な思考を育む。九段プラネット(器楽クラブ)や九段囃子の活動を充実させ、情操教育や伝統文化のすばらしさにふれさせるとともに、学校の代表という立場を意識させ、継承・発展することのできる場にしていく。

確かな学力を育てるために、3年生より児童の習熟に応じた指導体制の導入及び全校一斉に学期に一度「チャレンジ授業」の日を設定をし、補習学習や発展的な学習を指導をしたり学習への興味関心を高める場とする。

理科、家庭科、体育等の学習では、専門家を講師として招き、質の高い授業を行う。

異学年交流活動を生かし英語を用いた児童集会を設定したり、児童による幼稚園児への読み聞かせを行ったり、コミュニケーション能力や表現力を養う。

福祉教育を充実するため、共用品推進機構や千代田ボランティアセンターと連携し、ユニバーサルデザインの学習、手話や盲導犬の学習を進める。

(3) 生活指導・進路指導

ア生活指導

「九段スタンダード」を活用し、あいさつの指導を重点的に行う中で、言葉づかいや姿勢等の基本的な生活・学習規律の定着を図り、気持ちよく学校生活を送ることができるようにする。

いじめや不登校、その他の問題行動を未然に防ぎ組織的に解決を図るため、全校の共通理解を基盤として生活指導全体会・特別支援打合せ会・特別支援校内委員会・特別支援個別検討会・個人面談月間や質問紙による調査等の充実を図り、スクールカウンセラーとの全員面接の実施、フレンドシップサポートや巡回アドバイザーなどの連携を引き続き行い、特別支援教室における指導の充実及び適応指導教室等の有効な活用の下、教育相談機能の充実を図る。また、区及び本校で作成したいじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。さらに、全学年で実施するハイパーQUアンケートを活用して、児童一人一人の理解と対応方法、学級集団の状態を把握し、児童のSOSに迅速に対応し、いじめ防止の徹底をする。

クリーンキャンペーンなどの活動で家庭・地域社会との連携を図り、九段トライ&チャレンジなどの活動を通して、児童の健全育成の推進に努める。

家庭・地域社会・警察と連携したセーフティ教室の実施、不審者に対応した避難訓練や施設整備、ICT等の活用を通して、安心・安全な学校づくりに努める。また、大規模災害等に備えた緊急時対応マニュアルを見直し、工夫・改善するとともに、体験的活動を加える防災教育を充実させる。

イ進路指導

幼稚園・保育園から中学・中等教育学校への滑らかな接続を図り連絡を密にして計画的に連携する。

九段幼稚園や近隣保育園との連携では、運動会・音楽会などの合同の行事や授業への参加など年間計画に基づき交流を図ることを通して、児童が自らのよさに気付くとともに思いやりの心をもつようにする。

区内中学・中等教育学校との連携では、出張授業や学校紹介によって興味関心を高め、児童が自らの生き方を考えるとともに、夢と希望をもてるようなキャリア教育を充実させる。

5 年間行事計画

4月	始業式 入学式 定期健康診断(始) 給食(始) 離任式 保護者会 地域集会 1年生を迎える会 北の丸公園観察会(6年) 避難訓練 お誕生給食 交通安全教室(1年・3年) 全国学力調査(6年) 個人面談 遠足(1・2・3年) 一斉下校訓練	5月	校外体育(4~6年) 体力テスト(1~3年) 孺恋自然体験交流教室(5年) お誕生給食 土曜参観道徳授業地区公開講座 区達成度調査(4~6年) 校内達成度調査(2・3年) 土曜授業 避難訓練 一斉下校訓練
6月	開校記念日 生活科見学(2年) 陸上記録会(6年) 社会科見学(4年) 一斉清掃の日 プール開き 水泳指導始 漢字検定 地域懇談会 セーフティー教室 ワッハッハの日 定期健康診断(終) 避難訓練 お誕生給食 学校公開	7月	北の丸公園観察会(6年) 学校公開 保護者会 避難訓練 一斉下校訓練 都学力調査(5年) お誕生給食 避難訓練 大掃除 終業式 給食(終) 夏季休業日(始) 夏季水泳指導(始) 岩井臨海学校(4年)

8月	夏季休業日(終) 夏季水泳指導 (終)	9月	始業式 給食(始) 土曜授業 引き渡し訓練、プール納め お誕生給食 一斉下校訓練 区水泳記録会(5年) 保護者会
10月	運動会、ふれあい給食 社会科見学(5年) 孺恋自然体験交流教室(5年) 避難訓練 お誕生給食 避難訓練 日光移動教室(6年) 生活科見学(1年)、北の丸自然観察会(6年) 就学時健康診断 給食試食会 孺恋自然体験交流教室(5年)	11月	音楽会 社会科見学(6年) お誕生給食 避難訓練 一斉清掃の日 なかよし給食 一斉下校訓練 区立連合文化祭(3, 4年)
12月	ふれあい体験広場 ワッハッハの日 保護者会 避難訓練 個人面談 お誕生給食 給食(終) 社会科見学(3年) 大掃除 終業式 冬季休業日(始)	1月	冬季休業日(終) 始業式 社会科見学(5年) 給食(始) 避難訓練 防災施設見学(4年) 書き初め大会 書き初め展 お誕生給食 北の丸自然観察会(5年)
2月	避難訓練 お誕生給食 社会科見学(3年) 新1年保護者会、ふれあい持久走大会 授業参観・保護者会(5、6年)、6年生を送る会	3月	卒業感謝の会 お誕生給食 避難訓練 地域集会 地域懇談会 授業参観・保護者会(1~4年) 給食(終) 大掃除 修了式 卒業式 春季休業日(始)

II 現況

1 学校施設・規模一覧

現校舎	起工 昭和29年9月12日 竣工 昭和30年9月30日	教室	普通	12教室	1室の広さ	63㎡
校舎構造	鉄筋コンクリート4階建		特別	9教室(理科, 図画工作, 音楽, 家庭, 図書, ランチルーム、 校内通級、コンピューター、多目的)		
敷地面積	5,158㎡	管理室 その他の室	プール	校長室, 職員室, 保健室, 事務室, 主事室, 配膳室, 放送室, 会議室		
建築面積	1,444㎡					
延床面積	4,832㎡					
運動場	屋内	605㎡				
	屋外	1,672㎡				
	屋上	0㎡				
	合計	2,277㎡				

2 職員一覧

No.	職名	氏名	担任	教科・領域	No.	職名	氏名	担任	教科・領域
1	校長	鈴村 邦夫	学校経営	経営	23	講師	三谷 弘美	国語算数TT	国語・算数
2	副校長	湯本 正雄	学校経営	経営	24	講師	岩田 秀子	国語算数TT	国語・算数
3	主幹教諭	有賀 英子	少人数	算数・理科	25	主事	谷澤 猛	用務	
4	〃	牧田 裕一	4 - 2	外国語	26	〃	坂下 啓一	〃	
5	指導教諭	竹内 とも子	図画工作科	図工	27	臨時職員	森下 貴子	事務	
6	主任教諭	春原 裕太	1 - 1	道徳	28	校内通級	山端 英代	校内通級	
7	教諭	並木 奈緒	1 - 2	道徳	29	校内通級	伊藤 ひろ子	〃	
8	教諭	武田 宏明	2 - 1	体育	30	発達支援	西村 和代	発達支援相談	
9	主任教諭	田部 久美子	2 - 2	道徳	31	カウンセラー	田中 美希	教育相談	
10	〃	大森 典子	3 - 1	国語	32	カウンセラー	田中 理恵	〃	
11	〃	加藤 祐輔	3 - 2	道徳	33	スクール ライフ サポーター	川邊 薫	学習・生活	
12	〃	西川 竜太	4 - 1	算数	34	〃	大田 志津子	〃	
13	〃	岸 香緒利	5 - 1	理科	35	指導員	飯野 恵	〃	
14	〃	保延 秀紀	5 - 2	体育	36	支援員	田畑 教子	〃	
15	〃	武 智子	6 - 1	国語	37	〃	落合 晴子	〃	
16	〃	大熊 一滋	6 - 2	国語	38	〃	大岩 貴博	〃	
17	〃	清水 泰博	音楽科	音楽	39	〃	赤堀 大介	〃	
18	養護教諭	五十嵐 麻美	養護	保健	40	学童擁護	竹島 正一	学童擁護	
19	事務	近藤 享久	事務	事務	41	〃	阿部 節子	〃	
20	非常勤栄養士	藤浪 茂美	栄養	給食	42	〃	西澤 康子	〃	
21	講師	長岡 季和	家庭科	家庭科	43	A L T	オマール・イスハグ	外国語	
22	〃	小山内 均	理科 T T	理科	44	図書司書	植木 美保子	図書司書	

Ⅲ 沿革の概要

明 36. 3. 3	東京市上六尋常小学校認可を受ける
明 36. 9. 11	校舎落成、仮授業を開始、学級7、児童数259
明 36. 11. 28	開校式を挙行、校舎木造二階建887.7㎡、付属建物379.6㎡
大 12. 9. 1	関東大震災のため校舎は全焼、重要書類は全部無事
大 15. 12. 5	現在の鉄筋コンクリート建築の新校舎竣工し落成式を挙行
昭 9. 7. 31	名称を東京市東郷尋常小学校と改称
昭 9. 11. 28	創立三十周年式典を挙行
昭 16. 4. 1	東京市東郷国民学校と改称
昭 19. 8. 26	学童集団疎開、山梨県上野原町猿橋
昭 21. 4. 1	名称を東京都九段国民学校と改める
昭 22. 3. 29	東京都千代田区立九段小学校となる
昭 28. 11. 28	創立五十周年式典を挙行
昭 31. 11. 8	東京都健康優良校として表彰される
昭 34. 11. 25	東京都研究協力校として、健康教育の研究発表
昭 34. 12. 10	創立五十五周年式典を挙行 区研究協力校として、体育科研究発表
昭 36. 1. 26	区研究協力校として、国語科の研究発表
昭 37. 11. 27	区研究協力校として、体育科の研究発表
昭 38. 11. 28	創立六十周年記念式典を挙行
昭 43. 2. 28	区研究協力校として、理科の研究発表
昭 43. 4. 1	体育館兼講堂の落成式を挙行
昭 46. 11. 6	個人差に応じた指導法の研究により第16回学研教育賞受賞
昭 46. 12. 17	九段小記念館を設置
昭 48. 11. 28	創立七十周年記念式典を挙行
昭 49. 2. 19	区研究協力校として、社会・体育科の研究発表
昭 50. 4. 4	校舎北側土手改修
昭 55. 11. 16	区研究協力校として、理科の研究発表
昭 55. 10. 24	ソニー理科教育優良校に選定される
昭 58. 12. 3	創立七十周年記念式典を挙行
昭 61. 2. 21	区研究協力校として、国語の研究発表
昭 63. 12. 9	区研究協力校として、算数の研究発表
昭 63. 4. 1	文部省勤労生産学習推進校
平 元. 8. 31	ランチルーム新設
平 2. 2. 23	文部省二年次研究発表
平 3. 11. 8	区研究協力校として、勤労生産・奉仕的学習の研究発表
平 5. 4. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立千代田九段小学校となる
平 6. 1. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立九段小学校となる
平 7. 6. 3	校章・校歌制定
平 8. 2. 16	区研究協力校として、算数科の研究発表
平 8. 6. 3	開校記念日制定
平 10. 2. 27	全国小学校道徳研究会、第20回研究発表大会において、道徳の公開授業、研究発表
平 10. 12. 4	区研究協力校として「よりよく生きる力を育てる道徳教育」をテーマとして道徳の研究発表
平 12. 11. 5	道徳授業地区公開講座で全学級公開授業
平 15. 1. 23	区研究協力校として、「学び合い、伝え合い、感謝し合う、九段の子」をテーマとして研究発表
平 15. 6. 3	開校・開園10周年記念式典を挙行 千代田区「景観まちづくり重要物件」に指定
平 16. 2. 22	区研究協力校及び全国小学校道徳研究会第26回研究発表大会において道徳の公開授業、研究発表
平 16. 2. 25	平成15年度文部科学省指定事業「理科大好きスクール」中間報告会実施
平 16. 11. 22	読売巨人軍 工藤公康選手による夢の課外授業実施
平 17. 2. 22	平成16年度区研究協力校・文部科学省指定事業「理科大好きスクール」研究発表
平 18. 2. 21	平成17・18・19年度独立行政法人科学技術振興機構「理数大好きモデル地域事業」研究報告会実施
平 19. 8. 31	校舎壁面塗装改修
平 20. 2. 8	平成17・18・19年度 独立行政法人 科学技術振興機構「理数大好きモデル地域事業」 平成18・19年度 千代田区教育委員会研究協力校 研究発表会実施
平 21. 2. 23	本校校舎 経済産業省「近代化産業遺産」に認定
平 22. 3. 16	東ティモール共和国ジョゼ・ラモス・ホルタ大統領一行来校（教育視察団）
平 22. 7. 7	中国から教育視察団が来校（算数科・理科の授業を中心に参観）
平 23. 2. 18	インドネシア共和国外務大臣夫人サランヤ・ハムルボン・ナタレガリさん一行、前川克也前外務大臣夫人一行 来校（教育視察団）
平 24. 4. 1	平成24・25年度 東京都教育委員会人権尊重教育推進校指定
平 25. 6. 3	開校・開園20周年記念式典を挙行
平 25. 11. 29	平成24・25年度東京都教育委員会人権尊重教育推進校研究発表会
平 26. 3. 24	平成26年度 東京都体力向上推進優秀校
平 27. 1. 22	平成26年度 東京都教育委員会学校表彰
平 27. 2. 20	平成26年度 全国小学校道徳教育研究会研究発表大会 平成25・26年度 千代田区教育委員会研究協力校研究発表会
平 27. 9. 1	校舎改修に伴い仮校舎に移転